

事業所名

なら子ども発達支援センター ふぁ～すと

支援プログラム

作成日

令和7 年

3 月

19 日

法人理念	地域で普通に暮らせる環境を整備するため、24時間365日隙間ない支援を目指します。ライフステージ全般を通じた総合的かつ適切な支援を実施することにより自立した生活を促進し、また障がいのあるなしに関係なくあらゆる社会活動に参加・参画し地域住民としてその責任を果たすことができる共生社会の実現に向けた福祉サービスを提供します。				
支援方針	保育士・児童指導員・理学療法士・言語聴覚士作業療法士・公認心理士が一丸となり、子どもたち一人ひとりの発達や特性に応じた支援を、遊びを通して伝えていきます。また様々な活動や経験を重ね、日常生活における基本的な動作や生活習慣の取得・集団生活への適応等、心と体の発達を促します。				
営業時間	9 時	0 分から	17 時	30 分まで	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	健康状態の把握・生活リズムの形成等、基本的生活習慣獲得に対する支援を行っています。持ち物の準備や片付け、排泄や衣服の着替え等の日常生活動作において一人ひとりに合わせて支援をしています。毎月の身体測定（毎日通園のみ）・年2回の健康診断（毎日通園のみ）			
	運動・感覚	理学療法士・作業療法士が中心となり、特性に合わせた日常生活に必要な動作の取得をめざしています。感覚統合を取り入れた遊びの中で五感を意識し、適切な刺激を与え、感情や感覚の認識への成長を促していきます。細かい作業や運動が苦手、姿勢が悪いなどに対して調和のとれた発達をサポートするため、遊びを通して楽しいという気持ちを育みながら活動を行っています。1人ひとりに合わせてステップを踏み、達成感をたくさん経験できるようにしています。ミュージックケアを通して、音楽の流れを感覚的にとらえる感受性とお友達と同じ動作をする楽しさを通じて集中力と情緒的安定等を育てています。			
	認知・行動	絵本を通して季節を感じたり、制作活動を通じて色・形・重さ・柔らかさなどの感覚を養っています。また職員や保護者が遊びのモデルを見せ誘いかけることで、お子さんが遊びに意識を向けたり、遊び方を知ったりして、“やってみよう”と興味を持てるようスローステップでの支援を行っています。職員が合図を出したりタイミングを合わせる瞬間を作ったりしながら一緒に遊ぶことで、簡単なルールを意識できるように促します。			
	言語コミュニケーション	言語聴覚士が中心となり、職員やお友達との関りの中で、自分が伝えたいという気持ちを増やす支援を行います。表情や声色などの非言語コミュニケーションやご本人が得意な伝え方で、他者との関りの幅を広げられるようにSSTを取り入れた支援をしています。発語がまだない・発音が不明瞭・会話がかみ合わないなど言葉やコミュニケーションに不安がある子どもに楽しく丁寧に訓練を行っています。またお家でも継続した支援をしていただけるよう、保護者の方にも提案もしています。			
	人間関係社会性	親子通園では保護者との関係性を基盤として、ふれあい遊びやリトミックなどを通して、他者と一緒に遊ぶ楽しさを感じられるようにしています。遊びの中で褒めることを通して、相手を意識したり、他者との関係性を作ったりすることを促します。毎日通園・並行通園では、小集団の中や職員が介して行う様々な遊びを通して、お友達の意識できるよう徐々に社会性の発達を促した支援を行っています。			
家族支援	親子療育を通じて子育てに必要な知識・技術の獲得と楽しみながら子育てをする手助けをしています。親子の愛着関係をしっかりと形成していくことが大切なことと考え「月曜日から土曜日まで」親子通園を行っています。最低年2回の個人面談を通じて保護者からお聞きした家庭での様子・悩みや相談事に対し、経験豊富な療育担当職員（保育士・児童指導員）を中心に理学療法士・心理士・言語聴覚士・作業療法士等がカンファレンスを行い個別支援計画を作成し適切な支援を保護者と共有しています。	地域支援・地域連携	幼稚園・保育園等と並行通園を行っている場合、園での様子を見学させてもらい、また園の担当者にも見学に来てもらい情報共有や共通理解を図ることで、特性を理解し一環した保育・療育が行えるよう連携しています。また保育所等訪問支援も希望があれば行っています。医療機関や地域の障害福祉課、相談支援事業所等と連携しお子さんの育ちや家族の生活に関わる各関係機関等との連携を行い日常が過ごしやすいうお手伝いをしています。		
移行支援	各関係機関と連携を行い・就園、就学などのライフステージの切り替わりに合わせて情報共有を行う場をつくっています。就学に向けて、学習支援を行いスムーズに移行できるように支援しています。また就園後のサポートとして保育教育等移行支援を実施しています。	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回程度の職員研修の実施。 ・社外研修の受講後、持ち帰り研修の実施。 ・内部講師による専門指導を受け日々の支援に活かしています。 ・音楽療法（ミュージックケア）の質の向上のための研修等。 		
主な行事等	毎月の製作・季節の遊び（お花見・こいのぼり会・七夕・水遊びプール遊び・夏祭り・運動会・どんぐり拾い・ハロウィンパーティー・クリスマス会・風あげ・豆まき・お別れ会等） 避難訓練・保護者参観・卒園式（毎日通園のみ）				

事業所名

やまと福祉事業団
児童発達支援 すてっぴ

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

19日

法人（事業所）理念	地域で普通に暮らせる環境を整備するため、24時間365日隙間ない支援を目指します。ライフステージ全般を通じた総合的かつ適切な支援を実施することにより自立した生活を促進し、また障がいのあるなしに関係なくあらゆる社会活動に参加・参画し地域住民としてその責任を果たすことができる共生社会の実現に向けた福祉サービスを提供します。		
支援方針	1. 保育士と専門職が一丸となって支援していく体制を整える。 2. 就学に向けて集団活動のルールを守るなどの理解を高め、コミュニケーションの力を培っていきけるようプログラムを通して支援を行います。		
営業時間	平日 (月～金曜日)	14時30分から	16時30分まで
	送迎実施の有無	あり なし	
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・子どもに応じたプログラムを用意し、日々の決まりや約束事を意識できるよう取り組み、健康な心と身体を育てていきます。	
	運動・感覚	・理学療法士と連携し、個々の発達に応じた運動遊びのプログラムを実施し、体力向上や身体の使い方を学んだり、正しい姿勢を保持する力を高めていきます。 ・机上での活動を通し、手先を使ったプログラムを実施し、個々の発達に合わせた支援を行います。	
	認知・行動	・小集団の中で、視覚、聴覚、触覚の感覚を活用して情報の収集を行い、自分で考え、的確に行動できる力を育みます。 ・遊びや活動の中で、他者を受け入れ、関わる環境を作っていきます。	
	言語 コミュニケーション	・小集団でできる言葉遊びやゲームを通して、適切な言葉での理解や発信を促し、思考能力の幅を広げられるように支援を行います。 ・他者の言葉に興味や関心をもち、自分の思いを表現できるように支援を行います。	
	人間関係 社会性	・小集団の中で、他者とのコミュニケーションを促し、ルールを守る簡単な遊びを取り入れながら、自己肯定感を高めていきます。	
家族支援	・定期的に保護者と面談を行い、相談援助を行います。また必要に応じた面談にて相談援助を行います。 ・随時、見学を行い、実際に子どもの様子を見てもらうことで、家庭でもできる支援を提供しています。	移行支援	・就学移行を想定し学習支援を取り入れた支援を行います。 ・他関係機関との連携をはかり、情報の共有を行いながら、生活の中で様々な経験と成長ができる支援を行います。
地域支援・地域連携	・子どもの成長や家庭生活に関わる関係機関と連携が図れるよう情報共有を行います。	職員の質の向上	・各種団体による研修会への参加、伝達研修。 ・公認心理士による内部研修の実施。
主な行事等	・毎月のお話会、クリスマス会、お別れ会など		

事業所名 社会福祉法人 やまと福祉事業団 ファミリーサポートかしはら たいよう 支援プログラム 作成日 R7 年 3 月 13 日

法人理念	地域で普通に暮らせる環境を整備するため、24時間365日隙間ない支援を目指します。ライフステージ全般を通じた総合的かつ適切な支援を実施することにより自立した生活を促進し、また障がいのあるなしに関係なくあらゆる社会活動に参加・参画し地域住民としてその責任を果たすことができる共生社会の実現に向けた福祉サービスを提供します。				
支援方針	児童発達支援及び放課後等デイサービスの中で、できる事は極力自分でやってもらう事を前提に、他者との関わり方や身辺自立面、日常生活に必要な身体作りなどをねらいとしてプログラムを活動を実施。SST（ソーシャルスキルトレーニング）などの専門的な技術を指導員が研修を通して習得し、支援に取り入れていく。 また、家族様の個別面談や送迎時・電話などで悩み事や相談対応も行う。				
営業時間	10 時	00 分から	17 時	00 分まで	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	本人なりの健康状態を維持し、健やかに支援が受けられるよう、状態の悪化予防と急変時の的確な対応。食育として、食べることができる数を増やしていき、将来に繋がる健康面も視野に入れながら、プログラムを考案し取り組む。			
	運動・感覚	体感運動を中心に運動活動を取り入れ、身体の使い方や自律神経を養い、規則正しい生活が送れるようにサポートを行う。「音楽」「物」「自重」を使い、事業所でしかできないような強みを生かして運動・感覚を養う。			
	認知・行動	五感を通して、様々な角度から刺激を受けてもらい、認知機能の成長を助ける遊びや活動のかかわり方を行う。危険行動や他害行為などがあったときはその都度分かりやすく、正しい方法を提示していく。			
	言語コミュニケーション	聞く・見る・触れるを大切にし、かかわりの前の伝え方を大事にして、本人の反応を見極めながら指導員やお友達との非言語コミュニケーションも含めたより良い関係性の中でのコミュニケーションのサポートを行う。			
	人間関係社会性	将来的に社会で必要となる本人なりのコミュニケーション能力や、社会のルールを事業所の中で学ぶ。自分の時間やエリアを大切にしながらも、「人と人との繋がり」を意識し、適度なタイミングで大人や友達と関われる機会を設ける。			
家族支援	家族様に寄り添い、子育てに前向きな気持ちで向き合える方法を一緒に考えたり、ご自宅でもできるような関わり方を伝えていく。それ以外にも悩み事など相談事なども随時受け入れている。	移行支援	通われている教育機関と連携を取り、他所での様子や「たいよう」での様子、取り組み方などの情報交換をして、パニックなどにならないように統一した支援に務める。		
地域支援・地域連携	子どもたちが様々な場面で適切な支援が受けられ、地域の中に居場所を持つことができるよう、関係機関等と連携していく。	職員の質の向上	子どもの理解のために、外部や内部の研修に職員が参加し、知識量を増やしていく。その後事業所内で実践し、経験を積んでいく。		
主な行事等	毎月のテーマに沿った行事計画の作成。季節ごとの行事実施、事業所の色に合った活動内容を提供する。また、避難訓練などを企画実施。				

事業所名 社会福祉法人 やまと福祉事業団 ファミリーサポートかしはら 「銀河」 支援プログラム 作成日 R7 年 3 月 13 日

法人理念	地域で普通に暮らせる環境を整備するため、24時間365日隙間ない支援を目指します。ライフステージ全般を通じた総合的かつ適切な支援を実施することにより自立した生活を促進し、また障がいのあるなしに関係なくあらゆる社会活動に参加・参画し地域住民としてその責任を果たすことができる共生社会の実現に向けた福祉サービスを提供します。		
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や家庭ではできないような体験ができる場所を提供し、その体験を通じて子供たちが健全に成長できるようサポートします。 ・学習支援の時間を利用し、学習に対する苦手意識をとり、「できる」喜びを味わわせることによって学習する習慣を身につけられるようにします。 ・保護者支援として、困っていることや、悩みを相談できる場を提供したり、子供のサービス利用中に保護者の時間的・精神的余裕を確保します。 		
営業時間	10 時 00 分から 17 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康な心と体を育成し、身の回りの清潔を保ち、食事、衣類の着脱、排泄など生活に必要な基本技能を獲得できるように支援を行う。 ・利用者の個々の健康状態の理解・把握を行い、小さなサインから心身の異変に気づけるようにきめ細かな観察、必要な支援を行っていく。 ・利用者の様々な障がい特性を理解・把握を行い、配慮し、構造化された環境づくりを行う。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な遊びやプログラムを通して、日常生活に必要な動作の基本となる上肢、下肢の運動、動作の改善及び習得、筋力の維持、強化を図っていく。 ・利用者の保有している感覚を理解し、配慮することで聴覚、視覚、触覚などの活用の機会を提供し、基礎感覚を育みます。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の認知の偏りや感覚の偏りに配慮し、知覚から行動への認知過程の発達を育みます。 ・認知の特性を踏まえた環境作りを行い、自分に入ってくる情報を適切に処理し、個々のこだわりなどの個々の特性へ配慮し支援します。 ・物の機能や属性、形、色、空間、時間、数量、重さなどの概念の形成を図り、認知や行動の手がかりとして活用できるように支援します。 	
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な遊びやプログラムを体験し、言葉と事象を結びつけ体系的な言語の習得、形成、活用を促していきます。 ・話し言葉や各種の文字・記号などの代替となる言語を用いて相手の意図を理解する、自分の考えを伝えたりするなど受容言語と表出言語の獲得、向上を促します。 ・個々に配慮された場面における人との相互作用を通して、共同注意の獲得等を含めたコミュニケーション能力の向上のための支援を行う。 	
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・大人を介在して自分のできること、できないことなど自分の行動の特徴を理解するとともに気持ちや情動の調整ができるようになり、自己の理解とコントロールができるように支援を行う。 ・集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるように支援を行う 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所や自宅を訪問し必要に応じて家族様と面談を行い、相談援助を行います。 ・家族様のニーズに応じた延長支援を行います。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や保護者と情報共有に努め、本人の年齢、発達の変化に合わせ、将来を見据えた支援を行います。
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・各関係機関と連携が図れるように情報共有を行います。 ・社会資源の活用を促し、地域社会への参加を促します。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・各種研修会への参加、伝達研修を行います。 ・適宜、事業所内研修の実施を行います。
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・歓迎会、お花見、調理、夏祭り、お化け屋敷、買い物体験、社会見学（工場など）、ハロウィン行事、クリスマス会、初詣、節分、ひな祭り、 		

事業所名

社会福祉法人やまと福祉事業団
ファミリーサポートかしはら大海

支援プログラム

作成日

R7

年

3

月

13

日

法人理念	地域で普通に暮らせる環境を整備するため、24時間365日隙間ない支援を目指します。ライフステージ全般を通じた総合的かつ適切な支援を実施することにより自立した生活を促進し、また障がいのあるなしに関係なくあらゆる社会活動に参加・参画し地域住民としてその責任を果たすことができる共生社会の実現に向けた福祉サービスを提供します。		
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> 卒業後の進路に向けた軽作業体験等をはじめ、学習支援やソーシャルスキルトレーニングなどを中心に、卒業後の社会生活に向けた体験を積めるよう取り組んでいます。 分からない事や苦手な事も指導員と繰り返し挑戦するなかで、達成感を感じ『もっとやってみたい』という気持ちと、自信や周囲と協力する力・責任感などを育成していけるよう取り組んでいます。 		
営業時間	10 時 00 分から 17 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 利用者個々に応じた精神的・社会的支援を行います。 身だしなみや食育・整理整頓など、日々の生活に寄り添った支援を通して基本的な生活スキルの向上を目指し、将来的に自立した生活をおくれるよう目指します。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 体幹トレーニングをはじめ様々なプログラムや遊びの中で、体力と運動能力の向上を通して日常生活がよりスムーズに行えるよう目指します。 個々の感覚特性に配慮した環境の中で、様々な体験を楽しみながら身体機能の向上を目指します。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 個々の個性を大切にしながら、様々なプログラムを通して集中力や注意力・認知力の向上を目指します。 ソーシャルスキルトレーニングなどを通して問題解決力とコミュニケーションの向上を目指すとともに『今何をすべきか』繰り返し指導員と考える中で、適切な行動をとれるよう促すと共に、社会生活を送るにあたって必要な行動の習得を目指します。 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 友達や指導員との関わりの中で、適切な言葉遣いや理解力の向上を目指します。 場面ごとに適切な言葉を指導員とくりかえし考え、積み重ねて行く中で、自分の思いをしっかりと表現する力と他者の思いをしっかりと受け止める力を身につけて行けるよう目指します。 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 友達や指導員との関わりの中で、協調性や感情のコントロールができるよう目指します。 プログラムや遊びの中で、ルールを守る大切さや社会生活に必要なスキルを身につけ、自立した生活を少しでもおくれるよう目指します。 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に保護者との面談を行います。またご希望があれば、随時面談等の相談援助を行います。 家庭状況に応じて、延長支援を行います。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 保護者や学校との情報共有を行いつつ、卒業後の進路選択の幅が広がるよう、支援に努めます。
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて、学校を始め関係機関との連携を通して情報共有を行います。 社会資源を活用し、地域社会への参加を促進します。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な内部研修や研修報告会を行っています。 外部での研修会への参加を行っています。
主な行事等	お花見・夏祭り・花火大会・ミステリーツアー（社会見学）・ハロウィンパーティー・クリスマス会・初詣・豆まき・卒業旅行（日帰り遠足）お誕生日会など		

事業所名

社会福祉法人やまと福祉事業団
ファミリーサポートかしはら大南

支援プログラム

作成日

R7

年

3

月

13

日

法人理念		地域で普通に暮らせる環境を整備するため、24時間365日隙間ない支援を目指します。ライフステージ全般を通じた総合的かつ適切な支援を実施することにより自立した生活を促進し、また障がいのあるなしに関係なくあらゆる社会活動に参加・参画し地域住民としてその責任を果たすことができる共生社会の実現に向けた福祉サービスを提供します。					
支援方針		1 基本的な生活能力を習得することを目的としたプログラムを実施し、将来的に自立し、豊かな社会生活を営むことができるように支援を行います。 子どもたちの個々の特性に応じて楽しみながら挑戦できる活動を提供し、成功した際の達成感を多く体験できる機会を創出します。			2		
営業時間		10 時	00 分から	17 時	00 分まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容				具体的な活動内容	
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 心身の健康を育み、利用者様個々に応じた身体的、精神的、社会的支援を行います。 基本的な生活スキルの獲得ができるように支援すると共に、発達の課題に応じた構造化を行います。 				<ul style="list-style-type: none"> ●創作活動 壁面制作、季節のイベントに沿った作品の制作 ●運動活動 サーキット、ダンス、大縄跳び、ボール遊び 他 ●農業体験 野菜の苗植え、植え替え、水やり、収穫、季節の花のお世話 ●感覚統合（主に指先を使った活動） シール貼り、スティック刺し、ゴム掛け、練習箸を使い物移し 他 ●生活訓練 洗濯物畳み、食事道具の練習、上下左右の理解、はさみの練習 他 ●お話 絵本や巨大紙芝居の読み聞かせ ●学習活動 宿題の見守り・助言、運筆練習、学習プリントの提供 ●長期休みの活動 調理活動、買い物体験、外食体験、季節行事 他 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 遊びや様々な活動を通して基礎感覚を育みます。 感覚の特性を踏まえて、感覚の偏りに対する環境調整を行います。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 認知の偏り等、個々の特性に配慮しながら、認知機能の発達を促し、行動に繋がるように支援します。 行動障がいの予防、及び適切行動への対応の支援を行います。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 人と関わる楽しさを知り、個々に応じたコミュニケーション手段の獲得を目指します。 自分の考えや感情を相手に伝える為の表現方法の習得ができるように支援を行います。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 他者との関わりを通して安心感や信頼関係を育み、人間関係の形成に繋がるように支援を行います。 遊びを通して、ルールや役割等を理解し、社会性の発達を促します。 外出や公共施設での体験等を通して、主体的に活動できるように支援を行います。 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて保護者様と面談を行い、相談援助を行います。 ご家族の預かりニーズに応じた延長支援を行います。 		移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 学校や保護者様と情報共有を行いながら、ライフステージの変化や将来を見据えた支援を行います。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて各関係機関と連携が図れるように情報共有を行います。 		職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 職員全体を通じた研修（虐待防止、身体拘束、感染症） 各種研修会への参加、職員への伝達 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> お楽しみ会、お花見、調理活動、夏祭り、買い物体験、外食体験、ミニ運動会、ハロウィンパーティー、クリスマスパーティー、初詣、節分 					

事業所名 社会福祉法人やまと福祉事業団
ファミリーサポートかしはら はやぶさ 支援プログラム 作成日 R7 年 3 月 13 日

法人理念	地域で普通に暮らせる環境を整備するため、24時間365日隙間ない支援を目指します。ライフステージ全般を通じた総合的かつ適切な支援を実施することにより自立した生活を促進し、また障がいのあるなしに関係なくあらゆる社会活動に参加・参画し地域住民としてその責任を果たすことができる共生社会の実現に向けた福祉サービスを提供します。		
支援方針	1. 日常生活に必要となりうるものに着目したプログラムを中心に、「できた」や「もっとやりたい」の気持ちを大切に、「できること」を増やしていく支援を行います。 2. 対人関係や集団生活、ルールを守るなどの理解を高めるプログラムを通して、自分の気持ち相手の気持ちが想像できる力や、コミュニケーションの力を培っていく支援を行います。		
営業時間	10 時 00 分から 17 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 利用者個々に応じた精神的・社会的支援を行います。 日所生活に寄り添った支援をすることにより、基本的な生活スキルを身につけ、将来的に自立した社会生活を送る基礎を築いていきます。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 様々な活動や遊びの中で、運動能力を高め、日常生活がスムーズに行えるように支援します。 感覚特性に配慮した環境づくりをし、楽しみながら身体機能の向上ができるように支援します。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 個々の特性に配慮しながら、様々なプログラムを取り入れ、注意力や集中力を高め、認知機能の発達を促していきます。 様々な支援方法を用いて問題解決能力を向上させ、適切行動がとることができるように促し、学習能力の向上にもつながるように支援します。 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活の中で適切な言葉遣いや理解力の向上を目指します。 他者の言葉や話しに興味や関心をもち、自分の思いの表現の仕方を学びやコミュニケーション力を高めていきます。 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 他者との関わりを通して、協調性や感情のコントロールができるようになり、自己肯定感を育てていきます。 プログラム活動や遊びの中で、ルールの取得や、社会生活に必要なスキルを身につけ、自立生活の促進を目指します。 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に保護者と面談を行い、相談援助を行います。また必要に応じて面談、相談援助を行います。 家族の家庭状況に応じて延長支援を行います。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 学校や保護者との情報共有を行いながら、生活の中で様々な経験と成長ができる支援を行います。
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて関係機関と連携が図れるように情報共有を行います。 社会資源を活用し、地域社会への参加を促します。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な研修、合同会議への参加。 各種団体による研修会への参加、伝達研修。
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> お花見・おひなまつり・七夕まつり・夏まつり・ハローウィンパーティ・クリスマスパーティ・初詣・豆まき・調理活動・おやつ作り・お買い物体験・お誕生日会 		

事業所名

社会福祉法人 やまと福祉事業団
ファミリーサポートかしはら りゅうぐう

支援プログラム

作成日

令和 7年

3月

13日

法人理念	地域で普通に暮らせる環境を整備するため、24時間365日隙間ない支援を目指します。ライフステージ全般を通じた総合的かつ適切な支援を実施することにより自立した生活を促進し、また障がいのあるなしに関係なくあらゆる社会活動に参加・参画し地域住民としてその責任を果たすことができる共生社会の実現に向けた福祉サービスを提供します。		
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> 宿題をはじめ、文章の読み書きや計算問題などの学習プリントなどの学習支援やビジョントレーニングを楽しみながら学ぶことで「できた」や「もっとやりたい」の気持ちを増やせるようサポートを行います。 ソーシャルスキルトレーニングを活用することで自分や相手の行動を理解し、気持ちや情動の調整ができたり、個別や集団で、相手の気持ち考えてみたり、実際に試してみることでスキルを身に付けることができますようにしています 		
営業時間	10 時 00 分から 17 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 構造化を意識した部屋のレイアウト・掲示・支援を行い、障がい特性に応じた適切な生活リズムが作られていくようにします。 ソーシャルスキルトレーニングなどのプログラムを通して、感情をコントロールする意義を学び社会性の訓練を行います。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 遊びや様々な活動を通して十分に体を動かし、子どもの身体の調和的発達を促していきます。 身体感覚を伴う経験を積み重ね、豊かな感覚や感情が培われていくようにします。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 1日の時間帯別活動を示すスケジュールの確認により、見通しを持つことに繋げ時間の認知形成を行っていきます。 集団での活動を通して協力して取り組むことができるようにしていきます。また、様々な経験を積み、失敗や間違いを恐れることなく自信をもって、行動でいけるよう支援します。 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 自分の経験や気持ちを自分なりの表現方法を学べるようにします。最初は、言葉数を増やしていき、文章にして伝えることができるように支援していきます。 自分の話をするだけでなく人の話を聞くことを学び、会話を楽しむことができるようにしていきます。 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ルールのある集団活動の中で、競争心を持ったり、複雑な感情を持つことで自己主張をし合うこともあるが、様々な経験を通して共に過ごす中で徐々に互いの気持ちに気付いたり、相手の感情を理解できるようにしていきます。仲間意識を持ち、他者を思いやる気持ちを育てていきます。 割分担を提案していき、そこから他者の役割の理解や協力する気持ちの芽生えを育めるよう支援します。 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて保護者と面談を行い、相談援助を行います。 保護者の預かりニーズに応じた延長支援を行います。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 保護者や学校と情報共有を行いながら、ライフステージの変化や将来を見据えた支援を行います。 放課後児童クラブ等と並行利用している場合における並行利用先との連携をします。
地域支援・地域連携	必要に応じて関係機関と連携を図れるよう情報共有を行います。	職員の質の向上	事業所内研修、外部研修への参加。
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> お花見、お買い物体験、外食、プール遊び、調理活動、ハロウィン行事、クリスマス行事、節分行事、お化け屋敷、初詣 等 		

事業所名

社会福祉法人やまと福祉事業団
児童発達支援事業・放課後等デイサービス事業
ファミリーサポートせいわ「大地」

支援プログラム

作成日

7 年

3 月

13 日

法人理念		地域で普通に暮らせる環境を整備するため、24時間365日隙間ない支援を目指します。ライフステージ全般を通じた総合的かつ適切な支援を実施することにより自立した生活を促進し、また障がいのあるなしに関係なくあらゆる社会活動に参加・参画し地域住民としてその責任を果たすことができる共生社会の実現に向けた福祉サービスを提供します。								
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・個々の障害特性に応じたプログラムを提供し、個性を尊重し、できた喜びを共有することで、成功体験が積み重なる場を提供する。 ・集団生活のなかで、他者とのやりとりを通じて、社会性やコミュニケーション能力の向上を図る場を提供する。 ・ご家族様、関係機関と連携を図り、包括的な支援を行い、安心・安全な場を提供する。 								
営業時間		10 時	00 分	から	17 時	00 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の健康状態の把握し必要に応じた対応をする。 ・基本的な生活リズムが整うように決まった時間に声かけ、誘導を行い支援する。また、視覚的支援を用いて、利用者様にとって、分りやすく支援する。 ・身辺的な自立に向けて、利用者様に合わせて支援し、習慣化できるように支援する。 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・集団プログラムにて、運動や音楽活動など体を使った活動を提供し、身体機能の維持・向上を図る。 ・製作活動や感覚統合療法を用いて、視覚・聴覚・触覚の感覚への働きかけを行い、向上につなげる。 ・日常生活で必要な動作の獲得に向けて動作観察を行い、粗大・微細運動や手と目の協応運動の獲得、ビジョントレーニング等を行う。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・認知の偏りなど、個々の特性に配慮しながら発達を促し、適切な行動につながるように支援する。 ・利用者様が、認知・理解しやすい環境を整え、落ち着いた環境で過ごせるよう支援する。 ・色や数字、形など、日常生活に必要な概念獲得に向け、利用者様の特性や能力を観察し、個々にあった課題を提供する。 								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・「話す」、「聞く」、「読む」、「書く」の言語の発達に向けて、利用者様の特性に応じた支援を提供し、向上を図る。 ・絵カードやサインなどを用いて、言葉以外でのコミュニケーション手段の獲得を支援する。 ・集団生活の中で、他者とのやりとり場を提供し、必要に応じて、支援者が介入することでコミュニケーション能力の向上を目指す。 								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・集団活動を通じて、ルールや役割を理解し、また、協調性を持てるように支援し、社会的発達を促す。 ・他者との適切な距離感の把握、相手を思いやる気持ちが育むように適切な声かけを行い良好な人間関係形成につなげる。 ・他者との関わりを通じて、安心感、信頼感を育み、人とのつながる楽しさ、喜びを感じ仲間作りにつながるよう支援する。 								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、保護者との面談を行い相談援助を行う。 ・家族の状況に応じて、延長支援を行う。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・学校や保護者、相談支援機関との連携を図ることで、ライフステージによつての課題や将来を見据えた取り組みを包括的に行う。 			
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、関係機関との連携をとり、情報共有を行う。 ・自立支援協議会等に参加し、地域全体の課題を共有する。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・全事業所での合同会議の実施 ・事業所内研修の実施(虐待・感染症・身体拘束等) ・各種研修会への参加 			
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・お花見、夏祭り、おばけ屋敷、ハロウィン行事、クリスマス会、初詣、節分、卒業、避難訓練 								

事業所名

社会福祉法人 やまと福祉事業団
ファミリーサポートせいわ 大地の森

支援プログラム

作成日

R7

年

3

月

13

日

法人理念	地域で普通に暮らせる環境を整備するため、24時間365日隙間ない支援を目指します。ライフステージ全般を通じた総合的かつ適切な支援を実施することにより自立した生活を促進し、また障がいのあるなしに関係なくあらゆる社会活動に参加・参画し地域住民としてその責任を果たすことができる共生社会の実現に向けた福祉サービスを提供します。		
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が主体的に活動できる環境、支援を提供します。 ・利用者が体験的な活動を通して経験を積み重ね、生活や社会につながる支援を提供します。 ・ご家族の相談を真摯に受け止め、共に利用者の成長を支えていきます。 		
営業時間	10 時 00 分から 17 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし
	支 援 内 容		具体的な活動内容
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・生活のリズムや生活習慣の形成をねらいとして、健康な生活の基本となる食を営む力の育成を務めるため、体験的な調理実習などを行い、食への偏りを減らす支援を行います。 ・基本的な生活習慣の形成をねらいとして、自身の清潔保持や食事のマナーなど基本的な社会性を伴った技能を獲得できるよう、日常生活に関連付けた遊びをととして支援を行います。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢と運動の向上をねらいとして、日常生活に必要な行動・動作の基本となる姿勢保持や運動・動作の改善及び習得、筋力の維持や強化を意識した支援を行います。 ・保有する感覚の総合的な活用をねらいとして、遊びを通して視覚や聴覚、触覚等の感覚を養い、感覚や認知の特性を踏まえた、感覚の偏りに対する環境調整等の支援を行います。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・認知の発達と行動の習得及び空間・時間・数等の概念形成の習得をねらいとして、必要な情報収集を行えるよう視覚・聴覚・触覚等の感覚を使うことが出来るプログラムの提供や、物の機能や属性、形、色、音などの変化の様子、空間・時間等の概念の形成を図ることによって、数量、形の大きさ、重さ、色の違いなどの認知や行動への手掛かりとして活用できるよう支援を行います。 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言語の形成と活用、受容と表出をねらいとして、具体的かつ日常生活に沿う体験的な言語・知識の習得を目指した支援を行います。 ・コミュニケーションの基本的能力の向上をねらいとして、読み書き能力の向上の支援を行います。 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の理解と行動の調整をねらいとして、感覚機能を使った遊びや運動機能を働かせる遊びの提供、一人遊びから並行遊びへの促しなど、支援者を介した連合的な支援を行います。 ・仲間作りと集団への参加をねらいとして、段階的に集団への参加を促し、各集団に合った手順やルール等の把握・修正をおこなうことで遊びや集団活動にスムーズに参加できるように支援を行います。 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて保護者との面談を行い、相談援助や聞き取りを行います。 ・日常的に、障害への関わり方や、基本的な支援方法などを助言します。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や保護者との情報共有を行いながら、進級・進学における進路支援や将来を見据えたライフサポート支援を行います。 ・進級進学において、スムーズに支援が移行できるよう、情報提供を行います。
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて関係機関と連携が図れるように情報共有を行います。 ・社会資源を活用し、地域社会への参加を促します。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・各種研修会への参加 ・事業所内研修の実施
主な行事等	個別の学習支援・進級進学お祝いパーティー・春のピクニック・夏祭り・ハロウィンパーティー・紅白歌合戦・初詣・月一防災訓練・外食体験・クリスマスパーティー		

事業所名

社会福祉法人やまと福祉事業団
児童発達支援・放課後等デイサービス
ファミリーサポートこおりやま「宇宙」

支援プログラム

作成日

R.7 年

3 月

13 日

法人理念		地域で普通に暮らせる環境を整備するため、24時間365日隙間ない支援を目指します。ライフステージ全般を通じた総合的かつ適切な支援を実施することにより自立した生活を促進し、また障がいのあるなしに関係なくあらゆる社会活動に参加・参画し地域住民としてその責任を果たすことができる共生社会の実現に向けた福祉サービスを提供します。								
支援方針		自発的にプログラムや集団行動への参加する気持ちを大切に、一人一人が感じている課題を見出し、サポートしながら対人関係能力の向上を目標とします。また、表現力等の基礎・思考力・判断力を養うこともねらいとし、自分自身で考えたり、工夫することにより良い人間関係が構築できるよう環境作りを行います。苦手意識が高いことでも、前向きな気持ちになれるよう、達成感や自己肯定感を高めていくことも並行して行います。								
営業時間		10 時	00 分	から	17 時	00 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・来所時に検温・体調チェックを行う。手洗い、消毒、食事・排泄など身辺自立し、健康的な生活・習慣化できるよう、それぞれの特性や現状に対応しながら支援を行います。 ・場面や気持ちの切り替えができるよう、周囲の方との関わりやSSTを通じて、色々な気持ち・感情を客観視して少しずつコントロールしていく練習をしていきます。 ・自分の持ち物の管理や玩具など使用した物の片付けなど環境整備を自立的に行えるよう支援します。 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・五感、固有感覚、前庭感覚などそれぞれの感覚神経が活性化するように、ビジョントレーニングや制作活動を通じて手先訓練の一環として行ったり、目や体を一緒に動かす練習をして、協応動作や手先の巧緻性を高めます。また、ボディイメージを持たせることを目的として、サーキット運動やバランスボール、余暇活動での屋外運動など楽しみながら健康的な体力作りもしています。粗大運動や微細運動を個々の特性や発達段階を十分に考慮しながらそれぞれに沿ったトレーニングを行っています。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・日々のプログラム内容などを視覚的にわかりやすく情報処理ができるよう支援を行っています。 ・見通しをもって行動できるよう、朝の会・終わりの会など決められた時間に行い、一日のスケジュールや次の日の予定などの時間や持ち物確認をしています。 ・学習トレーニングとして、タングラムパズルやブロックなどでの立体造形遊びを取り入れ、空間認知能力を伸ばしていけるよう実践しています。 								
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションスキル向上、経験や自信に繋げていく為に、終わりの会で今日の出来事や感じたことなど発表の場を作ったり、司会進行役を決めて行っています。感情表現・言語表出を上手くできるよう、一人一人の支援に繋げる目的としても行っています。 ・言語だけではなく多種多様なコミュニケーション方法を活用していきながら、スキルアップを図っていきます。 								
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の発達状況に合わせて、集団活動への参加ができるよう促しています。人とのスムーズな信頼関係の構築、将来を見据えて適切な社会性や協調性の習得を培っていきます。 ・集団生活でのプログラム活動や遊びを通じて、基本的なルールやマナーを守ることで規範意識を高めていきます。 								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・延長サービス ・日々の支援内容や、変わった様子があれば送迎時にお伝えしています。 ・希望があれば面談を行い、家族様との現状の様子であったり、今後の支援方針など話し合う機会を設けています。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、各学校の教諭との利用者の日頃の様子・支援方法など、情報交換・共有を行いながら支援に繋がっています。 			
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・各学校・関係機関との連携・定期的な情報共有。 ・地域の中で安心して過ごせる環境作り。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内外での研修の参加（虐待防止・身体拘束・感染症対策の衛星管理） ・ミーティングでの情報共有・周知徹底・それぞれの事案に対してのより細やかなフィードバックをしています。 			
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節ごとに沿った行事の実施（お花見・夏祭り・プール・クリスマス会・卒業パーティ・初詣など）・避難訓練の実施・社会体験（お買い物体験や外食体験） 余暇活動の際に外出・制作活動・書道・体操教室・英語・手話・サイエンスなど 								